

サロン運営団体名称 水戸市社会福祉協議会城東支部

開催日及び開催頻度

月1回 第3木曜日
13:30~15:30

開催拠点 城東小学校

代表者氏名 井坂 照夫

1回の参加人数 30人

参加費
(1人1回あたり) 100円

広報方法 ●チラシ(年2回)

9 水戸市



台風19号 マイタイムラインの勉強会

開催地域の様子

- 城東地区は水戸市の中でも高齢化の高い地域です。古い町なので空家も多く、また大きな団地もありひとり暮らしの方が多く、高齢者世帯も多い地域です。
- 常陸山や横山大観の生誕の地もあり、歴史の町でもあります。
- 那珂川と桜川にはさまれ水害、防災についても心配な地域です。

サロンに取り組む動機・サロンの将来像

- 高齢者の集いの場、孤立をなくし多くの人とふれあうこと。サロンに参加して(お茶会、お話し、歌、講座)楽しい時間をすごすことで健康寿命を延ばして、地域の中で楽しく生活できるようにしていきたいです。
- 会場が小学校なので児童(小学校)との交流も行いたいと思います。



クリスマス会にて

サロン運営上の協力者

- いる
 - ・水戸市(好文カレッジ、出前講座)、社会福祉協議会地域福祉課、東部支援センター、小学校先生、関原宏昭先生(にんべんのつく建築家)

連携先・協働先

- 社会福祉協議会支部役員が主体となって行っています。内容については参加者のギターに合わせて歌をうたったり、お茶会、お話しやボランティアセンター(バルーンアート)・出前講座(食善く講座・ごみとりサイクル・消防の仕事)・好文カレッジ(ミステリー脳活!脳・心・体すべて健康①ヘルマンハーブ②ネイチャーゲーム)・水戸警察(にせ電話サギ)・高齢者支援センター(熱中症対策)などを行っています。

団体やサロンのPRポイント

- 毎回3人の人とハイタッチ(握手)で始めます。ハイタッチで皆さん元気がでます。
- 念願の小学校児童との交流を2回行いました。皆さんに大変喜んでいただきました。
- 地域ボランティアの皆さん、参加者の皆さんの特技を生かした活動をしていただいております(例、民話、ギター演奏に合わせて歌、歴史のお話、自転車の点検、その他)。



参加者のギターに合わせて

運営費の確保方法

- 参加者からの参加料、社会福祉協議会(共同募金)、社会福祉協議会支部の助成金

サロンのウリ

- 小学校の余裕教室で行っています。城東地区の中心にあるため便利です。参加者のアンケートを参考に、運営、内容については当番の企画で行っています。毎回3人の人とハイタッチ(握手)で始めます。参加者の中からギター演奏に合わせてうたったり、歴史の先生のお話など、参加者も参加して行っています。児童との交流も企画しています。

◆助成金の活用によりパワーアップした活動

◆サロン活動で使える豆知識

◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

- 助成金で購入した備品(モニター等)は有効に利用しています。防災関係の映像などを見て、避難計画(マイタイムライン)の勉強をしました。
- 参加者の特技などを披露してもらう(参加者もスタッフです)。
- アンケートの結果、お茶会とおしゃべりが1位でした。
- 私達も参加者が少なく心配しましたが、回を重ねるごとに増えてきました。皆さんから「楽しみにしています」と声を掛けていただいています。心配しないでサロンを始めることだと思います。



児童と交流会